

6月 行事予定

夢・希望・未来 笑顔いっぱい希望が丘！

日	曜	朝	内容
1	木	開港集会	体力テスト（～8日）
2	金	開港記念日	
3	土		
4	日		
5	月	読書タイム	2名教育実習開始（～23日、～30日）
6	火	朝会	
7	水	読書タイム	1年心電図 4年ごみ焼却工場見学
8	木	集会	↓ 歯科検診（全学年）
9	金	朝学習	6年租税教室
10	土		
11	日		
12	月	原案説明会	
13	火	希望っ子メロディー	
14	水	朝学習	
15	木	朝学習	1, 4年はまっこ交通安全教室
16	金	集会	委員会活動
17	土	朝学習	土曜参観 サイバー教室（4, 5, 6年）学校説明会
18	日		
19	月	土曜参観振替	
20	火	朝会（プール開き）	
21	水	集会	
22	木	読書タイム	6年東京見学
23	金	読書タイム	クラブ活動
24	土		
25	日		
26	月	読書タイム	職員研修日
27	火	朝会（スピーチコンテスト発表）	
28	水	朝学習	国際平和スピーチコンテスト（6年代表児童）
29	木	朝学習	
30	金	朝学習	委員会活動

【6月の目標】

- 生活** 校舎内では静かに過ごそう
- 保健** 歯を大切にしよう
- 給食** よく噛んで食べよう



●スクールカウンセラー来校日

16日（金） 9:35～16:45
30日（金） 9:35～16:45

相談を希望される方は、児童支援専任
または副校長までお申し込みください。
（希望ヶ丘小）045-391-0117

●スクールソーシャルワーカー来校日 15日（木）

詳細は、児童支援専任までお問い合わせください。

今後の社会情勢により、行事等を変更せざるを得ない場合もあります。
メール配信やホームページなど学校からのお知らせをご確認ください。

お知らせ

●教育実習

6月5日（月）から、教育実習生が本校で実習します。子どもたちにとって、実習生との出会いが、よりよい生き方につながる学びの機会となるように取り組んでいきます。

●はまっ子交通安全教室

1年生は、交差点での安全な横断の仕方、道路の歩き方を学びます。4年生は、自転車の正しい乗り方を学びます。また、1、4年生は、巻き込み・衝突実験を通して、自動車等の危険性について理解します。お子さんが実験を見ることに対し配慮が必要な場合は、前日までに学級担任へご連絡ください。

●学習支援ボランティア「ひまわり先生」

6月から、学校・地域コーディネーターの方に紹介いただいた、学習支援ボランティア「ひまわり先生」の取組が始まります。1～4年生の各学級と個別支援級に入り、学習支援などをしていただきます。ひまわり先生の皆さんも、子どもたちと関わることを楽しみにしてくださっています。

●サイバー教室

別紙でお伝えさせていただいた通り、17日（土）に4・5・6年生及び該当学年の保護者の方々に向けて、携帯電話やSNSの利用の仕方について、旭警察の方に話をさせていただきます。締め切りまで時間がありますので、お時間がある方は、ぜひご参加ください。

●校地内の乗り入れについて

保護者が来校できる行事等において、許可なく自動車・バイク・自転車等の校地内への乗り入れることは禁止です。徒歩で来校してください。また、キッズクラブへお子さんを迎えに来るときも、自動車で校地内へ乗り入れないでください。本校の業務や学校開放事業、地域連携に関して許可された車両のみ乗り入れが可能です。許可した車両には許可書を発行しております。校地内における交通事故防止のためのルールとなっています。ご協力ください。

●学校運営協議会

学校運営協議会が設置され、12年目を迎えました。地域の皆様には、たくさんのご協力をいただいております。全ての児童のために、これからも、地域・保護者の皆様と共に教育活動を行っていきます。

【本年度学校運営協議会委員（敬称略）】 ※事務局：副校長・教務主任

会長	希望が丘連合自治会会長
副会長	富士見会自治会会長
委員	阿久和大原自治会会長
委員	中希望が丘西部自治会会長
委員	学校・地域コーディネーター
委員	おやじの会会長
委員	P T A会長
委員	学校・地域コーディネーター
委員	放課後キッズクラブ主任
委員	希望ヶ丘高校 校長
委員	校長

5月9日（火）に、第一回学校運営協議会を開催しました。本校の教育方針や行事など、今年度の取組についてお伝えしました。今年も、運営協議会の方々に音楽会や授業を見ていただく予定です。

学校だより



6月号

きぼう

2023年6月1日
横浜市立希望ヶ丘小学校

子どもたちの安全に配慮した登下校を

学校長 山本 美和

先月27日（土）に、令和5年度の「希望っ子スポーツフェスタ」が行われました。天候に恵まれた反面、熱中症が心配でしたが、無事に終えることができました。当日は、どの学年も練習の成果を発揮し、一生懸命頑張る子どもたちの姿をご覧いただけたかと思います。応援合戦は、昨年度は基本的には応援団が声を出し、それ以外の児童は主に拍手での応援でしたが、今年度は、全校で大声を出し、いっそう盛り上がりました。各学年の演技でも、マスクを外して掛け声等が入り、伸びやかに演技をする姿をご覧いただけたかと思います。閉会式でも話しましたが、子どもたち一人ひとりの成長を実感することができ、希望ヶ丘小学校長として大変嬉しく思いました。

ご来賓ですが、昨年同様、学校運営協議会の皆様に加えて、今年度は幼保小の関係から本校が交流している幼稚園・保育園の園長先生にも来校していただきました。この場をお借りし、お礼申し上げます。

また音響についてですが、2週間前から調整をし、当日の朝もチェックをしたにもかかわらず、一部に不具合が生じたことについては、誠に申し訳ありませんでした。原因究明と、再発防止に努めていきます。

さて先月16日（火）には、登下校の見守りを行って下さっている連合会長さん、中希望が丘西部自治会3名、富希のとう（見守りグループ）5名の方々に来校いただき、全校児童と顔合わせの会を行いました。その中で、「しっかり挨拶をする子が多くなった」というお褒めの言葉をいただきました。しかし一方で、「下校中に、おしゃべりに夢中になって広がって歩く子が見られるので、気を付けてください」というお話がありました。実は、4月下旬から5月中旬にかけて、子どもたちの下校に関するご心配の電話を複数いただいていた。登校時は、班長さん中心に声を掛けあって、あまりお話しせず一列で登校できています。しかし、下校時は、仲のよい友達とのお話に夢中になり、周りが見えていない状況で車にぶつかりそうになったり、横断歩道の安全をよく確認しないで渡ろうとしたりしているようです。学校では、その都度、担任から指導しています。また、スポフェスの全校練習の時には、私から全児童に注意喚起も行いました。

また地域の方から、下校時に通学路を守っていない子どもがいるというご連絡もいただいています。学校教育活動及び登下校の事故による医療費・見舞金等については、「日本スポーツ振興センター」の給付対象となります。ただし、通学路を外れた経路による災害は、その対象外になります。徒歩ではない方法で登下校した場合も、対象外になります。また、お子さんが下校したはずなのに帰宅しないとご家庭か連絡があった場合、学校は通学路をたどって捜索します。通学路でないところを通っていた場合は、探索が難しいことが想定されます。ご家庭でも今一度、お子さんと下校時の安全についてお話していただければと思います。

昨年の9月、「秋の交通安全月間」の朝会で、私自身が小学校5年生の時に、妹の友達の弟さん（当時1年生）が、交通事故で亡くなった話をしました。ご家族の辛そうな様子を、今でも鮮明に心に刻んでいます。本校の子どもたちがそのようなことにならないように、また事件に巻き込まれないように、ご家庭、地域の皆様のご協力をいただきながら、学校として安全に登下校できるように引き続き、指導していきたく思います。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。